

# マッシュアップの舞台裏

やってみてはじめてわかったこと  
~ API-match.com の場合 ~

2007/12/4

XMLコンソーシアム XML Day

メタデータ株式会社 松田圭子

## ナイスなマッシュアップアプリを作りたい！

- ・自分のコンセプトどおりのデータ、UI  
(今知ってるAPIの仕様にひきずられない)
- ・安定動作
- ・合法的なデータ活用

## ナイスなマッシュアップアプリを作りたい！

そのためには...

「目的にぴったりのAPIをいかに見つけ出すか」  
欲しいのはどんな手助け？

- ・検索機能
- ・詳細データ、特にデータ形式とライセンス
- ・似たのを探す機能やクチコミ情報も。

## API-match.comの機能

- 欲しい機能を搭載！
  - ・キーワード検索
  - ・詳細閲覧
  - ・プロトコル、戻りデータ
  - ・ライセンス色分け
  - ・義務・権利・禁止
  - ・似たAPI探し
  - ・クチコミ情報



## 発想を助けるためのUI



- ・検索
- ・比較
- ・履歴をチェック

## 開発について

- マッシュアップしたAPI
    - ・ MashupediaWebAPI
    - ・ Yahoo! 形態素解析
    - ・ JSChart
    - ・ テクノラティブログ検索
  - 使用環境
    - Ruby on Rails
    - MySQL
  - 開発期間
    - 8/20 ~ 9/10 第1期
    - (仕様検討:実装 = 1:1)
- ひきつづき機能更新中

## マッシュアップ支援アプリ

API-match.com ~ デモ ~

### わかったこと1: 「欲しい情報がみづかりにくい」

既存のAPI情報サイトを見てまわると...

- ・APIの探し方や、表示データがわかりにくかったり
- ・1つずつしか参照できなかったり
- ・提供元サイトに行ってフリーフォーマットの英文読むしかなかったり
- ・自分でメモしておかないと、何を考えていたかすっかり忘れる！
- ・また一般のWeb検索はノイズだらけ、ブログ検索はまだ言及が少ない

## わかったこと2： 使いにくいAPIもある...

特にそう感じたのは

「UI提供のAPI」:

- ・デザインが合わない
- ・設定変更ができない
- ・キー取得の面倒さや複雑なインターフェースで試用しにくい
- ・開発環境や他のAPIと相性良くない出力データ形式、プロトコル

などの点で、機能は欲しかったのに諦めたことも。

cf. 利用制限(検索回数など)は試作時には気にならなかった。

## わかったこと3： 同じ機能でも質はさまざま

- データの量 (オープンさも!)
- データの質
- 構造化不足 (メタデータ不足)
- レスポンスの速度、安定動作
  - 試用時に落ちてるものもあった (提供中止?)

## わかったこと4： API提供者とふれあおう！

- ・開発中に「 の機能はありますか？」と質問したら、作ってくれた。
- ・個別対応をしてくれる提供者がいる。
- ・API提供者とマッシュアップ技術者は「共存共栄」

*続きはパネル討論で。*